

# 日本体育大学福島県同窓会情報 第20号

令和4年2月発行

会員の皆様には、日頃より本会への温かなご支援・ご協力を頂き感謝申し上げます。

福島県同窓会情報「第20号」をお届けいたします。令和3年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業の中止や縮小・延期となりましたが、全国同窓会代議員オンライン懇談会や本県開催の東北地区協議会をZoomによる初めてのオンラインで実施しました。また、就職相談研修会もZoomを活用したオンラインで実施予定でしたが、講師の方にビデオ録画を依頼し講話をYouTubeにアップするなど工夫をして中止することなく開催してきました。

多くの同窓生そして学生と保護者の皆様に、福島県同窓会活動の状況が伝わることを願って作成します。

## I 令和3年度福島県同窓会代議員会

- 1 日時 令和3年8月
- 2 方法 新型コロナウイルス感染防止の観点から通信にて開催
- 3 議事

### (1) 報告事項

- ①令和2年度日本体育大学同窓会全国代表者会議（代議員会）報告
- ②令和2年度日本体育大学同窓会東北地区協議会報告
- ③令和2年度日本体育大学同窓会表彰について
- ④令和2年度福島県同窓会支部活動状況報告

### (2) 審議事項

- ①令和2年度活動報告、決算報告、監査報告 承認
  - 活動報告から
    - ・12月に予定していた研修資料の送付を、1月に実施した。
  - 決算報告から
    - ・昨年に引き続き、同窓会本部からの補助金が減額された。
    - ・本支部でも事業を中止縮小したため支出が少なく、昨年より残金が多くなった。
- ②令和3年度活動計画（案）一般会計予算（案）積立基金予算（案） 承認
  - 活動計画案について
    - ・新型コロナウイルス感染防止の観点から事業の中止・縮小  
全国代表者（代議員会）、東北地区連絡協議会 教育実習指導（対面指導の中止）
    - ・東北地区協議会は、Zoomを活用しオンラインで実施予定
  - 予算案編成について
    - ・事業の中止縮小に伴う支出の削減を図った。
    - ・同窓会本部から支部配当金の凍結（但し支部年会費の免除）
    - ・令和3年度も教育実習費は対面指導の禁止により人数に関係なく全国一律50,000円
  - 課題
    - ・会費を徴収しない中での事業の実施は今後も厳しいが、新型コロナウイルス感染症が収束し例年の事業が実施できる場合は、同窓会本部及び大学からの補助金等で対応できる。

## II 令和3（2021）年度日本体育大学同窓会全国代表者会議（代議員会） 通信開催

- 1 期日 令和3年5月19日 通信により開催
  - 2 結果報告 令和3年6月18日 書面により報告
- (1) 第1号議案：令和2年度 事業報告・決算（案）について 承認

- ①事業について
  - 新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、通信での開催とした。
  - 入学式・ブロック会議・女子同窓の集いは中止とした。

○各支部総会・研修会等は、対面での開催中止、資料発送やオンラインで開催

②決算について

○収入の部

・支部年会費は令和2年度代議員会で徴収しないことを承認

○支出の部

・会議等の事業を延期・中止としたことから、ほぼ支出がない状態

・就学が困難な学生への支援として、助成費・在学生支援金 21,000,000 円を大学独自の雄渾奨学金へ寄付

(2) 第2号議案：令和3年度 事業・予算（案）について 承認

①事業計画（案）について

○全国規模研修会並びに懇親会について

・入学式は縮小2部体制で開催。

・役員会や代議員会等は通信での対応とする。なお、代議員会等 Zoom ミーティングを活用し、懇談という形式で意見交換等を行う。

・ブロック会議や支部総会についても、同窓会本部・大学から関係者の派遣が難しく開催見送り Zoom ミーティングを依頼

・事務局長会議も開催を見送り Zoom ミーティングの予定

○都道府県総会・研修事業並びに就職対策研修事業の開催について

・今年度も非対面での実施を依頼

・大学より教育実習指導について、44 支部同窓会の方々に支援協力を頂いているが、極力非対面による指導を依頼

②予算（案）について

○収入の部

・支部年会費は免除とし、支部配分の凍結

○支出の部

・コロナウイルス感染拡大の影響から事業を縮小せざるを得ない状況から、予算を縮小計上

・在学生への支援金が必要となった場合対応できるように、5,000,000 円を計上

・管理費として Zoom のアカウントを年間契約、支部活動での活用が可能。

(3) 報告事項

①緊急学生支援金に関する報告（大学から）

○雄渾奨学金として 21,000,000 円の寄付に対して大学より、約 50 名に対し各 20 万円を令和 2 年 12 月に支援、学費未納者はなし。

②令和 2 年度日本体育大学同窓会表彰受賞者について

○同窓会表彰 98 名、スポーツ奨励賞顕彰 1 名。

○福島県同窓会から同窓会表彰を次の 3 名が受賞した。

県南推薦 大木 進氏（昭和 51 年 3 月卒）

会長推薦 下山田恵一氏（昭和 54 年 3 月卒） 佐藤卓弘氏（昭和 54 年 3 月卒）

### Ⅲ 日本体育大学同窓会代議員会オンライン懇談

1 日 時 令和 3 年 5 月 29 日（土）10:00～12:00

2 開催方法 大学と各支部を Zoom で繋ぎ、オンラインで懇談を行った。  
齋藤会長代理で佐藤幹事長参加

3 内 容

(1) 全大会

①塩谷和雄同窓会長あいさつ及び同窓会の現状説明

②その他説明

(2) 地区別懇談（東北地区協議会懇談）

①参加者 3 名

○青森県 会長澤田晴美 ○秋田県 なし ○岩手県 なし 宮城県 なし

○山形県 会長代理 事務局長岡隆泰 ○福島県 会長代理 幹事長佐藤卓弘

①各支部参加者あいさつ

②令和3年度東北地区協議会の開催方法について福島県から提案

○会長・事務局による開催、文書による通信での開催、2年連続の中止を提案

・青森県澤田会長から、Zoomを活用しオンラインでの実施提案

○東北地区6県の開催ローテーションを変更し、福島県で2年連続開催となった。前例のない事態の場合について、協議する必要がある。

○東北地区協議会会長と事務局長、協議会開催県会長と事務局長の役割を明確にしたい。

③青森県澤田会長からオンラインで実施したが、顔を見て話しができたよかった。東北地区協議会もオンラインでの実施を検討してほしいと要望があった。

3 その他

その後、同窓会本部と藤原東北地区協議会会長と検討の結果、Zoomを活用しオンラインで開催することになった。

#### IV 令和3年度日本体育大学同窓会東北地区協議会

#### Zoomを活用したオンライン開催

1 日 時 令和3年10月23日(土) 10:00

2 場 所 福島県郡山市富久山総合学習センターを事務局として、大学および東北各県からオンラインで参加

3 延期経過

(1) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、大学及び同窓会本部から役員派遣中止

(2) 令和2年度の開催を延期し、令和3年度も福島県開催となった。

(3) 同窓会本部からZoomを活用したオンラインでの開催要請

(4) 各県同窓会の活動状況を統一した様式で事前に提出を受け、協議会要項を事前に作成し参加者に送付した。

4 協議会 I

(1) 塩谷和雄同窓会長あいさつ兼活動報告

①同窓会及び大学の現状

○全国的に役員の高齢化や同じ顔ぶれ、若年層とのギャップが大きい。

②保護者会について

○同窓会と同様、全国7ブロックになっている。

○総会を同窓会と同日に行い、懇親会を合同で行った県もある。

(2) 就職相談会について

①役員が世田谷キャンパスに出向き食堂で、ランチしながら県人会風に実施した県もある。

②福島県は学生約100人に研修資料を送付して、研修に替えた。

(3) 教育実習特別講師について

○44都道府県にお願いしている。

(4) その他

①東京2020オリンピック・パラリンピックについて

○日体大出場選手 70名を目標としていたが69名の出場であった。

○オリンピック 金(柔道、ボクシング)・銀・銅各3個獲得、パラリンピック 金3個

○多くの役員やボランティアでの参加があった。

②実演会は11月17日(水)横浜アリーナで開催予定。

○集団行動も実施するが、入場制限しユーチューブやオンラインで配信予定。

2 協議会 II

(1) 会長会議

①全国同窓会東北地区役員等割当てと次年度以降東北地区協議会開催ローテーションについて確認了承された。

②福島県同窓会からの提案

○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため東北地区協議会の延期の検討などの地区運営について、日本体育大学同窓会地区ブロック規定の（役員）第2条の事務局のあり方（地区協議会開催都道府県事務局長が地区の事務局長）では、何かと不都合を感じたことから、ブロック事務局長はブロック長の下に置き、開催支部事務局長は事務局次長でどうかと提案。

※本部で検討したいとの回答があった。

## (2) 事務局等会議

今回はオンライン開催のため事務局長の参加が少なく、支部副会長、企業人、女性部と一緒に参加

①大学校友課同窓会担当から（事前配布資料に基づいて説明）

○東京 2020 オリンピック・パラリンピックでの学生の活躍、職員を含めた今後への期待

○各県卒業生の進路状況について

②卒業後の都道府県同窓会への所属について

○民間企業への就職先の表記は本社所在地のため、最終就職地の把握は困難であり同窓会への所属も把握できない。

③参加者からの発言 参加者から大きな質疑や発言はなかった。

## (3) その他

①PC等の操作や初めてのZoomを活用したオンラインでの会議のため、東北各支部との連絡調整など開催に至るまで大変困難を極めた。

②日本体育大学校友課同窓会担当には強力な支援を頂いた。

③想定外の事態での開催となった今回を機に、東北地区協議会規程や役員とその役割の再確認と見直しが必要である。

## V 令和3年度日本体育大学福島県保護者会総会

**開催中止**

糸井亮平(いわき)保護者会長から、新型コロナウイルス感染症拡大のため開催中止と組織づくりが困難であると報告があった。

令和3年度就職相談研修会は例年通り共催する。

## VI 令和3年度日本体育大学福島県出身者就職相談・研修会

**非対面で実施予定**

1 日 時 令和4年2月

2 開催方法 1月29日（土）にオンラインで実施を予定したが、新型コロナウイルス感染症拡大のため中止し、講師2名の講話をビデオ録画と講師1名のPowerPoint資料をYouTubeにアップし、視聴期間と視聴者限定で公開予定。

3 講 師

(1) 全体会 講師(ビデオ講話)羽根田ひとみ氏(平成元年卒業)株式会社ライセンスアカデミー

(2) 教員志望者対象 講師(ビデオ講話)木幡 健氏(平成3年卒業)三春町立岩江中学校長

(3) 教員志望者対象 講師(資料提供)軽部英敏氏(平成2年卒業)福島県立川口高校長

糸井亮平氏(平成2年卒業)福島県立好間高校教諭

4 経 過

(1) 令和2年度は、在校生94名の保護者あてに研修資料を送付し、同窓会本部のホームページに掲載した。

(2) 令和3年度は、Zoomを活用したオンラインで開催する準備を進めてきた。

①学生は大学の東京会場または他の場所からオンラインで参加

②保護者は郡山市総合学習センターの福島会場に集合してオンラインで結び参加

③同窓会本部に依頼しn-passを使い、学生91名及び保護者に開催を通知した。

④さらに県同窓会から保護者に開催案内を郵送し、福島会場への参加報告はがきを同封した。

(3) 講師を依頼していた同窓生

①羽根田ひとみ(平成 元年卒業)株式会社ライセンスアカデミー **講話担当**

②糸井亮平(平成 2年卒業)県立好間高校教諭 県保護者会長 **資料提供担当**

- ③宗形俊二（昭和62年卒業）郡山市立郡山第一中学校長、昨年度研修資料作成者、元県教育庁スポーツ健康課勤務
- ④木幡健（平成3年卒業）三春町立岩江中学校長 元県教育庁健康教育課勤務  
講話担当
- ⑤佐藤弘四郎（昭和55年卒業）郡山市立片平中学校教諭
- ⑥星田弘美（昭和58年卒業）元小・中学校長、現在郡山学院ケイセンビジネス公務員カレッジ副校長
- ⑦高橋弥江（平成2年卒業）福島市役所勤務
- ⑧角田誠（平成5年卒業）八戸保健医療専門学校勤務
- ⑨渡邊清和（平成15年卒業）助川工業勤務
- ⑩軽部英敏（平成2年卒業）福島県立川口高校長 資料提供担当

## 5 課題

- (1) 保護者あてに郵送で開催案内に返信用はがきを同封して通知するが、はがきの返却率が30%弱である。
- (2) 就職相談研修会は福島県教員採用試験対策として始められたが、ここ数年教育実習生が減少しているからか、参加者が大変少なくなっていた。
- (3) 近年卒業後の進路の多様化が進んでいることから、上記のように一般企業希望者にも対応するため教員以外の講師を予定したが、保護者の申し込みは一組2名、学生の申し込みは無かった。
- (4) 今後の開催内容・方法に迷うところである。卒業後の進路の多様化に対応するため大学において多くの支援を行っている。各県同窓会で実施する就職支援事業（就職相談研修会等）の位置づけや内容を検討する時期になっているのではないかと。

## VII 令和3年度教育実習生に対する特別講師巡回指導

### 非対面での指導

県北支部	佐藤幸英	小学校	1名	中学校	2名	高等学校	1名	計	4名
県南支部※	岩部一道	小学校	0名	中学校	1名	高等学校	1名	計	2名
会津支部	高畑健一郎	小学校	1名	中学校	3名	高等学校	0名	計	4名
相双支部	荒木幸子	小学校	0名	中学校	0名	高等学校	3名	計	3名
いわき支部	齋藤仁	小学校	0名	中学校	1名	高等学校	1名	計	2名
		小計	2名	小計	7名	小計	6名	合計	15名

※県南支部担当の岩部氏が体調不良となり大学に指導を依頼しました。その後、昨年9月にご逝去されました。心よりお悔やみ申し上げご冥福をお祈りいたします。

※後任には、県同窓会監事の星田弘美氏が県南支部から推薦され担当します。

### 1 今年度の指導から

- (1) 今年度初めて特別講師の打ち合わせを、Zoomを活用しオンラインで実施した。一部、実習生と実習校の了解を得て対面で実施した。
- (2) 年々教育実習生が減少してきている。
- (3) 一部学生の教育実習に臨む意識の低さから、特別講師の指導や責任の範囲が課題となった。

### 2 令和4年度教育実習事前指導会について

- (1) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- (2) 都道府県ごとにZoomを活用しオンラインで教育実習予定の学生を指導する。福島県は3月7日の予定。全体指導と支部ごと特別講師との打ち合わせを行う予定。

## VIII 同窓生の活躍

### 1 文部科学大臣表彰 令和3年度生涯スポーツ功労者

岩橋香代子氏（昭和55年卒業） スポーツ庁令和3年9月17日発表による

- (1) 受賞理由 昭和61年から現在まで、福島県スポーツ少年団指導者連絡協議会運営委員等歴任
- (2) 推薦団体 公益財団法人日本スポーツ協会

①地域又は職場におけるスポーツの健全な普及及び発展に貢献し、地域におけるスポーツの振興に顕著な成果を上げたスポーツ関係者及びスポーツ団体を、「生涯スポーツ功労者」及び「生涯スポーツ優良団体」として、文部科学大臣が表彰している。

②旧北会津村の体育指導員として活躍され、体育指導員会の県大会（会津会場）開催に尽力した。また、スノウバトル（雪合戦）の開発や、北会津村議会議員を歴任するなど多方面で活躍。

## 2 福島民友新聞「川柳」への投稿

いわき市 高野尚之氏(昭和42年卒業)

- ・欲眩み どこまで行けば 目が覚める
- ・遠足に 「照山もみじ」 思い出し
- ・ひらがなの 母が育てた 東大生

## 3 著書の出版紹介

いわき支部幹事長 齋藤仁氏（昭和52年卒業）

「竹馬練習百科 竹馬、三角竹馬の技341種目」株式会社叢文社 2021年11月発行

「なわ跳び練習百科」株式会社叢文社 2020年7月発行

## IX 令和3年度の県同窓会活動状況

期 日	行 事	場 所
5月19日（水） 6月18日（金）	日本体育大学同窓会全国代表者会議(代議員会)通信にて開催 書面により結果報告	
5月～12月	教育実習巡回指導 非対面での指導（一部対面）	
5月29日（土）	日本体育大学同窓会 オンライン懇談	
8月10日（水）	福島県同窓会代議員会 要項発送 通信にて開催	
	福島県保護者会総会 中止	
10月23日（土）	日本体育大学同窓会東北地区協議会 オンラインで実施	
11月13日（土）	教育実習特別講師打合せ オンラインで実施	
2月下旬予定	就職相談・研修会 講師講話をYouTubeで公開予定	
2月21日（月）	日本体育大学同窓会表彰受賞候補者推薦	本部へ
3月 7日（月）	令和4年度教育実習の事前指導会 オンラインで実施	特別講師参加

### 1 支部の役員改選について

二つの支部で役員改選があり、次の方が新たな支部長及び幹事長となりました。

#### (1) 県南支部

支部長 大木 進 氏（昭和51年卒業） 幹事長 西 則之 氏（平成4年卒業）

#### (2) 会津支部

支部長 真壁 信也 氏（昭和58年卒業） 幹事長 小林 稔 氏（昭和60年卒業）

### 2 県同窓会名簿更新について

(1) 各支部に名簿の更新を依頼したところですが、支部状況や新型コロナウイルス感染拡大等のために情報収集が進まないために、全体の取りまとめが大変遅れました。

(2) 各支部には迷惑をかけますが、令和4年度代議員会に提示し、今後の名簿更新方法について提案します。